

スタートアップ支援・新プログラムが始動

国内外の技術系スタートアップから実証実験の提案を募集します

横浜市では、モビリティ、GX等の技術系分野における、革新的で成長性の高いスタートアップ（以下、「SU」という）の事業化を支援するため、新たに「技術系スタートアップ実証実験等支援プログラム」を開始し、国内外のSUから実証実験等の提案を募集します。

本プログラムの採択者には、実証実験等に必要な経費への助成（国内SUのみ）、実証フィールドの調整、試作品等の開発や協業先・トライアル導入先に関するマッチング等、強力な伴走支援を実施します。

こうした取組を通じて、グローバルで急成長を目指す技術系SUを横浜に集積し、アジアをリードするエコシステムの形成を目指します。

募集内容 ※詳細はウェブサイト上の募集要項をご覧ください

1 募集

【国内SU】

期間：令和6年5月15日(水)10:00から7月19日(金)17:00まで

応募：横浜市電子申請届出システムからご申請ください。

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/3e5b8a94-e91b-4577-a055-dd5b4145720b/start>

【海外SU】

期間：6月3日(月)10:00から8月16日(金)17:00まで

※応募フォーム等の詳細は6月3日(月)にウェブサイトにて発表します。



2 対象者(国内SU向け)

技術系分野の製品やサービスの事業化に向けた実証実験等（実証実験の前提となる調査・開発等を含む。）を横浜市内等で実施することを計画する技術系SU等で、横浜市内に拠点を設置している、又は助成金の請求までに横浜市に拠点を設置するもの。

【技術系SU等とは】

次のいずれかに該当するもの

(1)	先進的かつ独自の技術を強みとした製品、サービスを開発し、イノベーションや新たなビジネスモデルの構築、新たな市場の開拓を行い、急成長を目指す会社であり、中小企業基本法第2条第1項「中小企業者の範囲」に定義される会社かつ、法人設立から概ね15年以内であること。
(2)	大学等の研究者で、大学等に所属する研究者である場合は、先進的かつ独自の研究シーズを有しており、シーズの事業化の意欲がある者であり、助成金の請求までに、横浜市内に本社若しくは事業拠点を有する法人を設立し、かつ所属する大学等から本助成金への応募について承認を得ているもの。

※応募要件等詳細は、5月15日(水)に公開する募集要項をご確認ください。

3 対象分野

モビリティやGX等技術系分野で先進的かつ独自の技術を用いるもの

【対象例】AI、ロボティクス、電子機器、半導体、量子、バイオテクノロジー、医療機器、新素材、エネルギー、環境、航空宇宙 など

4 支援内容

対象	支援内容① (国内SUのみ)	支援内容②
国内SU	助成金の交付 上限：500万円 助成率：対象経費の2/3	実証実験等の伴走支援 実証実験の実施と、横浜における市場展開に必要な、 ・実証フィールドの調整 ・試作品等の開発や協業先のマッチング ・トライアル導入先に関するマッチング ・広報支援 等
海外SU		

※支援内容②のマッチングにおいては、事業期間内での成立を保障するものではありません。

5 採択件数(国内SU向け)

6件程度 ※採択には審査があります。

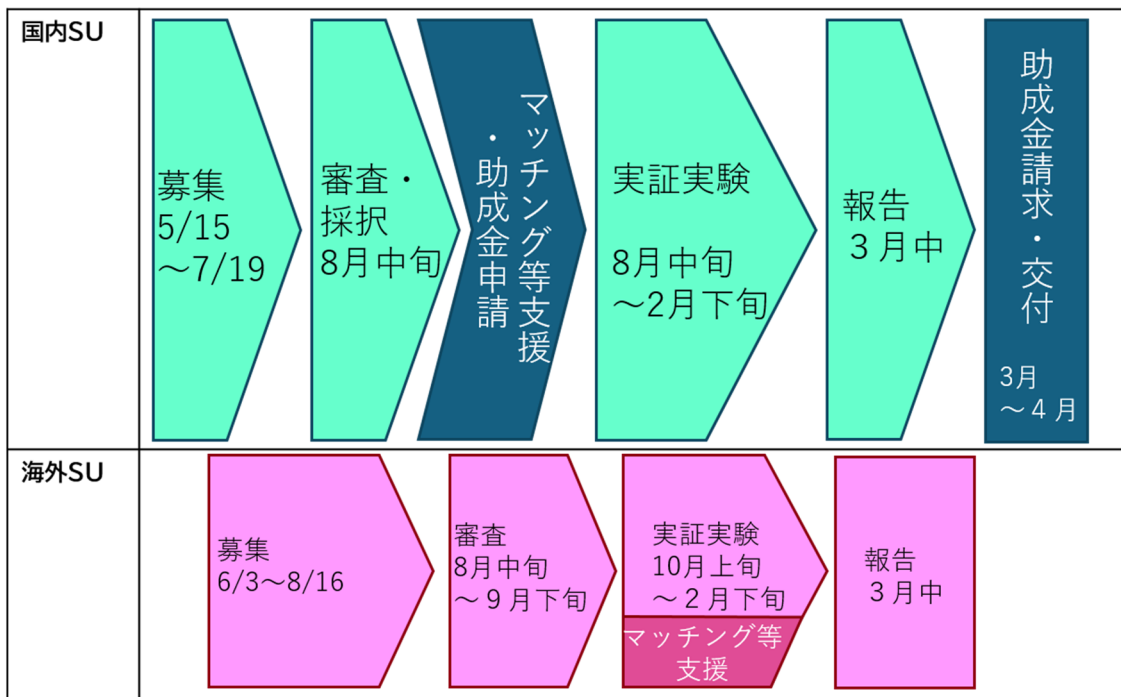


6 詳細・募集要項

募集要項は、5月15日(水)以降に以下のウェブサイトで公開します。

https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/sougyo/venture/demonstration_experi.html

7 実施スケジュール



お問合せ先

横浜市経済局イノベーション推進課担当課長 高木 秀昭 Tel 045-671-4904